

平成 20 年度科学研究費補助金 研究種目一覧

研究種目等	研究種目の目的・内容
科学研究費	
特別推進研究 ※	国際的に高い評価を得ている研究であって、格段に優れた研究成果をもたらす可能性のある研究 (期間 3～5 年、1 課題 5 億円程度を目安とするが、制限は設けない)
特定領域研究	我が国の学術研究分野の水準向上・強化につながる研究領域、地球規模での取り組みが必要な研究領域、社会的要請の特に強い研究領域を特定して機動的かつ効果的に研究の推進を図る (期間 3～6 年、単年度当たりの目安 1 領域 2 千万円～6 億円程度)
新学術領域研究	(研究領域提案型) 研究者又は研究者グループにより提案された、我が国の学術水準の向上・強化につながる新たな研究領域について、共同研究や研究人材の育成等の取り組みを通じて発展させる。 (期間 5 年、単年度当たりの目安 1 領域 1 千万円～3 億円程度) (研究課題提案型) 確実な研究成果が見込めるとは限らないものの、当該研究課題が進展することにより、学術研究のブレークスルーをもたらす可能性のある、革新的・挑戦的な研究 (期間 3 年、単年度当たり 1 千万円程度)
基盤研究 ※	(S) 1 人又は比較的少人数の研究者が行う独創的・先駆的な研究 (期間 5 年、1 課題 5,000 万円以上 2 億円程度まで) (A) (B) (C) 研究者 1 人又は複数の研究者が共同で行う独創的・先駆的な研究 (期間 3～5 年) (応募総額により A・B・C に区分) (A) 2,000 万円以上 5,000 万円以下 (B) 500 万円以上 2,000 万円以下 (C) 500 万円以下
萌芽研究 ※	独創的な発想、特に意外性のある着想に基づく芽生え期の研究 (期間 1～3 年、1 課題 500 万円以下)
若手研究 ※	(S) 42 歳以下の研究者が一人で行う研究 (期間 5 年、概ね 3,000 万円以上 1 億円程度まで) (A) (B) 37 歳以下の研究者が一人で行う研究 (期間 2～4 年、応募総額により A・B に区分) (A) 500 万円以上 3,000 万円以下 (B) 500 万円以下 (スタートアップ) 研究機関に採用されたばかりの研究者が一人で行う研究 (期間 2 年、年間 150 万円以下)
奨励研究 ※	教育・研究機関の職員、企業の職員又はこれら以外の者で科学研究を行っている者が 1 人で行う研究 (期間 1 年、1 課題 100 万円以下)
特別研究促進費	緊急かつ重要な研究課題の助成、年複数回応募の試行 (研究助成に関する実験的試行)
研究成果公開促進費	
研究成果公開発表	研究者グループ等による学術的価値が高い研究成果の社会への公開や国際発信の助成
学術定期刊行物 ※	学会又は、複数の学会の協力体制による団体等が、学術の国際交流に資するために定期的に刊行する学術誌の助成
学術図書 ※	個人又は研究者グループ等が、学術研究の成果を公開するために刊行する学術図書の助成
データベース ※	個人又は研究者グループ等が作成するデータベースで、学術情報システム等を通じ、公開利用を目的とするものの助成
特別研究員奨励費 ※	日本学術振興会の特別研究員 (外国人特別研究員を含む。) が行う研究の助成 (期間 3 年以内)
学術創成研究費 ※	科学研究費補助金等による研究のうち特に優れた研究分野に着目し、当該分野の研究を推進する上で特に重要な研究課題を選定し、創造性豊かな学術研究の一層の推進を図る (推薦制 期間 5 年)

※印の研究種目の審査は、日本学術振興会が行っています。